

PPG PSX® 500

説明

2液性 シロキサン系塗料

特長

- 特殊で高光沢なイソシアネートを含まない塗料
- スズ化合物を含まないアクリルシロキサン系樹脂
- 色相と光沢の保持力に優れている
- 希釈せずに刷毛、ローラー又はスプレーで塗装可能
- さまざまな化学薬品のしぶきや垂れに対する耐性に優れている
- 金属に直接塗装が可能

色相及び光沢

- 多色調色可能
- ハイグロス (ツヤ有り)

基本データ 20°C (68°F)

混合物のデータ	
構成	2液性
密度	1.4 kg/l (11.3 lb/US gal)
固形分 (容量)	76 ± 2%
VOC (供給時)	最大 142.0 g/kg (Directive 2010/75/EC, SED) 最大 195.0 g/l (約 1.6 lb/US gal)
推奨膜厚	50 - 75 µm (2.0 - 3.0 mils) / 1コート
理論塗布量	15.2 m²/l - 50 µm (610 ft²/US gal - 2.0 mils)
指触乾燥	2 時間
塗装インターバル	最短: 3 時間 最長: 無制限
貯蔵安定期間	基剤: 36 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合) 硬化剤: 24 ヶ月 (乾燥した冷暗所にて保管した場合)

注意点:

- 追加データ参照 - 塗布量及び膜厚
- 追加データ参照 - 塗装インターバル
- 追加データ参照 - 硬化時間

推奨素地調整 及び 被塗面温度

- 塗料の性能は下地処理の度合いに比例する

PPG PSX® 500

被塗面状態

- 鋼板; ISO Sa2 (SSPC SP6) 以上のグレードで、表面粗度25 – 75 µm (1.0 – 3.0 mils) に達するブラスト処理によって事前に表面調整すること
- タッチアップ及び補修の場合、SSPC SP11 に沿ってパワーツール処理をしても良い
- 適合する被塗面は乾燥し異物の付着がなく清浄であること。
- 適合する旧塗膜は乾燥し異物の付着がなく清浄であること。同塗料の塗布前に目粗しが必要な場合がある。
- 損傷箇所は下地処理の仕様通りに処理し、正常な塗膜との境界を水平にする

被塗面温度及び塗装条件

- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は0°C (32°F) より高いこと。
- 塗装中及び硬化中の被塗面温度は少なくとも露点より 3°C (5°F) 以上高いこと。
- 塗装中及び硬化中の相対湿度は40%から85%の間であること。

使用上の注意

混合比 (容量): 基剤: 硬化剤 = 4:1

- エア駆動ミキサー又は防爆電気モーターを使用する

可使時間

5 時間 (20°C (68°F))

注意点:

- 追加データ参照 – 可使時間

エアスプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 21-06

希釈率

0 - 5%、規定膜厚や塗装条件による

チップサイズ

1.5 – 2.0 mm (約 0.060 – 0.079 in)

2次圧

0.3 – 0.4 MPa (約 3 – 4 bar; 44 – 58 p.s.i.)



PPG PSX® 500

エアレススプレー塗装

希釈シンナー

THINNER 21-06

希釈率

0 - 2%、規定膜厚や塗装条件による

チップサイズ

約 0.38 – 0.48 mm (0.015 – 0.019 in)

2次圧

20.0 MPa (約 200 bar; 2901 p.s.i.) 注意点:

刷毛/ローラー塗装

希釈シンナー

THINNER 21-06

希釈率

0 – 1%

洗浄用シンナー

- THINNER 90-53

追加データ

塗布量及び膜厚	
DFT	理論塗布量
50 µm (2.0 mils)	15.2 m ² /l (610 ft ² /US gal)
75 µm (3.0 mils)	10.1 m ² /l (406 ft ² /US gal)

PPG PSX® 500

膜厚50 µm (2.0 mils) での塗装インターバル 相対湿度40%以上

重ね塗り塗料	インターバル	5°C (41°F)	10°C (50°F)	20°C (68°F)	30°C (86°F)	40°C (104°F)
同塗料	最短	20 時間	9 時間	3 時間	2 時間	1 時間
	最長	無制限	無制限	無制限	無制限	無制限

注意点:

- 被塗面は乾燥し異物等の付着がなく清浄であること。

膜厚50 µm (2.0 mils) での硬化時間

被塗面温度	指触乾燥	ハンドリング可能
5°C (41°F)	14 時間	30 時間
10°C (50°F)	8 時間	20 時間
20°C (68°F)	2 時間	5 時間
30°C (86°F)	1.5 時間	3.5 時間
40°C (104°F)	1 時間	3 時間

注意点:

- 塗装中及び硬化中は適切な換気を維持すること

可使時間 (塗装可能粘度)

混合塗料温度	可使時間
10°C (50°F)	8 時間
20°C (68°F)	5 時間
30°C (86°F)	2 時間
40°C (104°F)	1 時間

安全予防策

- 本製品は溶剤型塗料のため、スプレーミストや蒸気の吸引、塗料の皮膚、眼への接触に注意すること。
- 安全性と予防措置の要件については、安全データシートと製品ラベルを参照してください。

ワールドワイド対応

PPG Protective & Marine Coatings (PPGプロテクティブ&マリン コーティングス) は、常に世界中どこでも同じ製品を供給することを目標としています。しかしながら、地域や国内の法規/状況を順守するにあたって、製品の微調整が必要となる場合があります。その場合は、代替の製品データシートが使用されます。

PPG PSX® 500

参照

- Information sheet | Explanation of product data sheets

保証

PPGは、(i) 製品の所有権、(ii) 製品の品質が、製造時点において PPGが定める製品仕様に準拠していること、ならびに (iii) 製品は第三者のいずれの米国特許権も侵害していないことを保証します。これはPPGによる 唯一の保証であり、商品性、特定用途および目的への適合性、非侵害性、権原、または制定法あるいはそれ以外の法律、もしくは取引の過程、履行の過程、慣習法、または取引慣行により生じる保証をはじめとして、明示または黙示を問わず、あらゆる種類の保証も行わず、または明示的に責任を排除します。本保証に基づくいかなる請求も、購買者が当該欠陥や不具合を発見してから5日以内にPPGに対して書面にて行うものとし、また製品に適用される保管期間、あるいは購買者または購買者が指定する配達先に 商品が届けられた日から起算して1年のいずれか早い方が過ぎていないことを前提とします。購買者が本規定に適合しないことをPPGに通知しなかった場合、購買者は本保証に基づく担保責任の追及をすることはできません。

賠償責任の制限

PPGは、いかなる 場合も、製品の使用に関連または起因する、あるいは結果としての間接的、特別的、付随的、派生的な（過失、厳格責任、不法行為のいずれを原則とするかに関係なく）損害回復の理論に基づく一切の責任を負わないものとします。本書の情報はガイダンスのみを目的に作られたものであり、PPGが信頼に値すると考える臨床実験を基にしたものです。PPGは、実地経験および継続的な製品開発の結果として、いつでも本書記載の情報を修正することができます。PPG製品の使用に関連する推奨や示唆は、それらが技術文書内で用いられているかどうか、あるいは特定の問い合わせに対する回答に関わらず、PPGが知り得る限りに おいて信頼できるデータに基づくものとします。製品および関連する情報は、当該産業における必須知識および技能を有するユーザーを対象としており、製品が個々の特定利用に適しているかどうかの判断は、ユーザーの単独責任であり、購買者は独自の裁量権とリスク引受において行うものと見なされます。PPGは、基質の品質または状態、あるいは製品の使用や用途に影響を及ぼしうる数多くの要素については管轄外であり、(契約書に明記されている場合を除き)本情報の使用や内容に起因する損失、被害、損害の責任を一切負わないものとします。適用する環境の変化、使用手順の変更、データの補充に伴い、不十分な結果がもたらされる場合がありますが、本書は先行するあらゆるバージョンに優先し、製品の使用に先立って、本情報が現行のものであるかの確認は購買者の責任とします。すべての PPG Protective & Marine Coatings Products (PPGプロテクティブ&マリン コーティンクス製品) の最新データシートは、www.ppgpmc.comにて閲覧可能です。また本書の英語版は他の翻訳版に優先するものとします。

